

会 議 録

会議の名称	第5回 戸田市自治基本条例推進委員会
開催日時	平成28年 11月 11日(金) 午後7時00分～9時00分
開催場所	戸田市役所 大会議室C
委員氏名	<p>◎□ 大山 宣治 ○□ 横山 誠 □ 宮崎 快</p> <p>□ 千葉 修平 ■ 西久保 裕康 □ 柴田 忠雄</p> <p>■ 丸山 利男 □ 播 義也 □ 市川 悦夫</p> <p>■ 武内 利行 ■ 菅原 光正 ■ 岡本 莉奈</p> <p>□ 伊藤 寛幸 □ 遠藤 英樹 □ 細田 昌孝</p> <p>■ 川上 実雪 ■ 廣井 佑磨 ■ 松下 啓一</p> <p style="text-align: right;">(◎委員長 ○副委員長)</p> <p style="text-align: right;">(□出席 ■欠席)</p>
事務局	後藤課長 石原主幹 矢作副主幹 元谷主事 大内主事補
議 題	<p>1 市制施行50周年記念事業「とだ50祭」での啓発活動について</p> <p>2 平成28年度自治基本条例フォーラムの内容について</p> <p>3 平成29年度事業について</p> <p>4 その他</p>
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	<p>1 第5回会議資料</p> <p>2 平成28年度自治基本条例フォーラムの内容について</p> <p>3 協働への展望</p>
議事録確定	<p>平成28年11月28日</p> <p style="text-align: center;">委員長 大山宣治</p>

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p><u>1 市制施行50周年記念事業「とだ50祭」での啓発活動について</u></p> <p>第5回会議資料に基づき、以下について説明。</p> <p>(1) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ブースでのパネル展示の実施。(自治基本条例マンガパンフレット、地域活動・市民活動の写真)・啓発品の配布(啓発用チラシ、マンガパンフレット、ポケットティッシュ) <p>(2) 実施時間・回数等</p> <ul style="list-style-type: none">・パネル展示：12時15分～16時30分・啓発品配布：全4回を予定していたが、想定以上に配布状況がよかったため全2回で終了した。 <p>(3) 参加委員 8名</p>
委員長	当日参加した委員に感想等をお聞きしたい。
委員	イベントということもあり受け取ってくださる方が多かった。ただし、条例についてあまり聞かれることがなかったことが残念な点だった。今後実施する際は、どのようなことをしているかはっきりわかるよう、パネル展示もより大きく、単純明快に展示すべきだと思った。
委員	マンガの効果もあったのか、受け取ってくださる方の反応は概ね良かった。その場でマンガを広げて読む親子も見られた。
委員	有志でのミーティングが開催できたこと、とだ50祭のパンフレットに名前が載ったこと等、条例の周知に進展があったといえる。とだ50祭の会場ではマンガパンフレットを立ち読みしている方も見られたため、今回の啓発活動は成功したと言えるのではないかと。
委員	隣のスタンプラリー受付ブースで働いているときには、パネル展示を熱心に見ている方や、マンガパンフレットをくださいと声をかけてくださる方もいた。
事務局	<p><u>2 平成28年度自治基本条例フォーラムの内容について</u></p> <p>第5回会議資料および「平成28年度自治基本条例フォーラムの内容について」に基づき、以下について説明。</p> <p>○前回の委員会までに出た意見</p>

	<p>○日時・会場の候補</p> <p>○今後のタイムスケジュール</p> <p>○平成28年度予算（フォーラムに関わるもの）</p> <p>○事務局案</p>
委員長	まず日時について決定したいが、これについて意見はあるか。
委員	候補には午前と午後があるが、午前よりも午後の方が参加しやすいのではないか。
委員	午前に実施する場合、予約する会場の都合上、正午までに完全撤収が必要になる恐れがある。事務局の案で考えると、準備や片づけについては委員中心で実施することになるが、委員の多くはあまりこのような事業を運営することに慣れていない。したがって、準備や片づけにある程度の時間がかかることを考慮すると、正午までに撤収作業を終えるために開催時間が短くなってしまう。
委員長	<p>これまでの意見を踏まえ、午後に開催することができる平成29年2月11日（日）に開催することとしたい。</p> <p>続いて、フォーラムの内容について検討したい。何か意見はあるか。</p>
委員	前回までの委員会で出た意見では、町会・自治会をテーマに実施する話が主となっていたと思う。また、過去2年間のフォーラムを見ると参加人数が少なかったため、今年度はできるだけ多くの人を集めたい。町会・自治会に参加を促すのが良いのではないだろうか。
委員	これまでも、各町会・自治会に対し、何名ずつ参加してください、というような案内が来ることがあった。そのような手法も可能である。
委員	ターゲットを町会・自治会に絞るのであれば、町会長・自治会長等にそれぞれの活動のケーススタディを発表してもらい、その後意見交換をする時間を設けるのはいかがだろうか。
委員	町会・自治会に動員をかけるなら、それなりに知識を持った専門家を呼ぶべきではないか。「〇〇について専門的な話が聞ける」、という方が興味を引きやすいと思う。参加者同士が話し合いをする形式だと、素人である我々が進行することは難しく、参加者も不満に感じる事が考えられる。
事務局	参加者のモチベーションが低いと話し合いがあまり進まないということも懸念される。
委員	参加者で話し合うという形式にすると、進行方法の準備などで委員の負担が大きくなると考えられる。

	また、魅力ある人を呼べるかどうかで人の集まり具合も変わると思う。
委員	外部の専門家等を呼ぶよりは、あくまで戸田の事柄を共有できるよう、市内で活躍している方に講師をお願いした方が良い。
委員	<p>町会・自治会をテーマにするにしても、最終的にはいかに自治基本条例を知ってもらうかが肝である。</p> <p>町会・自治会や市民活動団体等をお呼びして、パネルディスカッションをしたり、グループ分けして少人数で話し合いをしたりした後に、意見をまとめて自治基本条例の理念につなげることが重要ではないか。</p>
委員	条例の周知が目的というのはわかるが、“自治基本条例”ということ进行全面に出してしまうと興味を持ちづらいのではないか。
委員	<p>まず、組織の在り方について検討する必要があるように思う。現状、委員会の回数を増やせないため、委員会でこのように話し合いをしても詳細を決定することが難しい。細かい内容については別に有志によるミーティング等を実施し、委員会で内容を確認していく、という方がスムーズにいくのではないか。</p> <p>内容については、町会・自治会等に事例発表してもらい、ファシリテーターが評価やコメントをする、というのが良いのではないか。発表側も活動が評価されたり、認められたりすれば、次への意欲にもつながると思う。</p>
委員	話し合いをする場合は、データを用いた方が分かりやすいと思う。例えば、あるデータを示し、それを改善するためにはどのようにすれば良いか話し合うという方法が良いのではないだろうか。
委員	町会・自治会をテーマにするならば、いかに町会・自治会に興味を持ってもらえるか重要である。町会・自治会の共通の悩みとしてどのようなものがあるだろうか。
委員	どの町会・自治会も加入率の低下が大きな課題である。
委員	実施するならば、町会・自治会に加入していない人が、加入したいと思えるようなフォーラムにしたい。
委員	そもそも、町会・自治会をテーマにすると、加入していない人、興味のない人はそもそも来ないのではないか。
委員	町会・自治会が抱える課題や悩みについては、1回のフォーラムで解決できるものではない。これらを共有できるだけでも意義があると考える。

委員	<p>本委員会でも町会・自治会に加入していない方が何名かいると思うが、この場にいる人だけでも面白い意見交換ができそうである。</p>
委員	<p>町会・自治会についてインターネットで少し調べただけでも、ネガティブな意見が多く出てくる。</p> <p>多くの方が関心を持てるテーマとして、防災の面を取り入れると興味を持ちやすくなるのではないだろうか。</p>
事務局	<p>例えば、町会・自治会による「自慢大会」のようなものを実施するのも良いと思う。その中に防災も取り入れることができるし、他の町会・自治会の成功例をそれぞれ持ち帰れば、有意義なフォーラムになるのではないか。ただし、町会・自治会関係者しか来なくなる恐れはある。</p> <p>いずれにしろ、最終的に自治基本条例につなげる工夫が必要である。</p>
委員	<p>これまでの意見を踏まえると、町会・自治会の方々をメインターゲットとし、それぞれが取り組み内容を発表するという形式が良いのではないか。また、発表に対し、松下委員のような専門的な知識のある方からアドバイスやコメント等をもらい、自治基本条例とどのようなつながりがあるのか解説してもらうことが重要だと思う。</p> <p>また、事例発表だけではなく、町会・自治会が抱える悩みを話し合うのも良いのではないか。予算にある報償費も有効活用できると良いと思う。</p>
委員長	<p>フォーラムの詳細については、本日出た意見を基に、後日有志によるミーティングを開催し決定したい。</p>
事務局	<p><u>3 平成29年度事業について</u></p> <p>第5回会議資料により説明。</p> <p>平成29年度の予算計上の都合上、本委員会で事業を決定したい。</p> <p>○前回の委員会で出た意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチフレーズの公募 ・フォーラムの複数回開催 ・多自治体との交流 <p>○事務局案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の開催回数の増加（2ヶ月に1回開催） ・第1期（平成29年11月まで）の振り返り ・第2期（平成29年12月から平成31年）で検討するテーマの検討
委員	<p>委員会とは別に部会を設ける等、柔軟に集まれる機会は作れないか。</p>

事務局	<p>部会を設けても、あくまで委員会の下部組織という位置付けになり、報酬を支払う対象になるため、柔軟に集まるというのは難しい。あくまで有志での集まりということであれば問題ない。</p>
委員長	<p>平成29年度事業については、事務局からの提案を中心に実施する方向とし、予算計上をお願いしたい。</p> <p>4 その他</p>
事務局	<p>第5回会議資料により説明</p> <p>○職員向け協働の手引きの作成</p> <p>現在、市民活動団体と市の協働の手引きとして『協働への展望』があるが、市民がより活発に活動していく上で、職員の意識向上が求められる。そのために、職員がいつでも取り出して“協働の指針”となるようなものが必要と考える。</p> <p>次回委員会までに素案を作成し、当委員会で意見をいただいたうえで完成させたいと思うので、ご協力いただける委員を募集したい。ご協力いただける委員がいたら事務局に連絡をいただきたい。</p> <p>○次回の日程等</p> <p>次回の委員会の日程は、平成29年2月を予定している。</p> <p>また、委員長・副委員長・事務局で話し合い、自治基本条例フォーラムの詳細を検討する場を設けるため、平成28年12月、平成29年1月に有志の委員に集まっていただきたい。</p> <p>3 閉会</p>